

わが家をいつまでも快適に！ 誌上メンテナンス講座

Vol.
37

バックナンバーは
OWNER'S WEBで!!

>> ① エコキュートの点検

>> ② 網戸の調整方法

貯湯ユニット



ヒートポンプユニット



画像:370ℓスリムフルオートタイプ

安心して長くお使いいただくために、
エコキュートの定期点検をしましょう。

今回は、4ヶ月に1回を目安に行ってほしいエコキュートの定期点検方法と
これからのシーズンに使用頻度が高くなる網戸の調整方法をご紹介します。

- メーカーの取扱説明書や使用上の注意書きを必ずお読みください。
- お使いになる洗剤等の裏面の注意事項は必ずお読みください。



【技術監修】植月 英貴
トヨタホーム アフターサービス
担当DIYアドバイザー

① エコキュートの点検

【点検の目安】／ 4ヶ月に1回
【用意するもの】／ 手袋、ポリタンクかバケツ

1
逃がし弁の
点検

2
漏電
ブレーカーの
点検

3
貯湯
ユニット内の
汚れの排水

4
洗浄剤での
配管洗浄

貯湯ユニットカバーの名称

Photo①



1 逃がし弁の点検

逃がし弁が正常に作動することを確認します。

ご注意

- 逃がし弁操作時は、内部の配管に触れない。やけどの原因となります。
- お手入れの後は、逃がし弁の操作カバーを閉じる。
雨やゴミが入ると漏電による火災や感電の原因になることがあります。

①ネジをゆるめ、逃がし弁操作カバー
(Photo①-A)をはずす。



③点検が終わったら、逃がし弁の
レバーを閉じる。

④逃がし弁操作カバーを元通りに
取付ける。

②逃がし弁のレバーを2～3回開閉する。

◎逃がし弁のレバーを開いたときだけ、
排水口から水が出れば正常です。



【開いた状態】

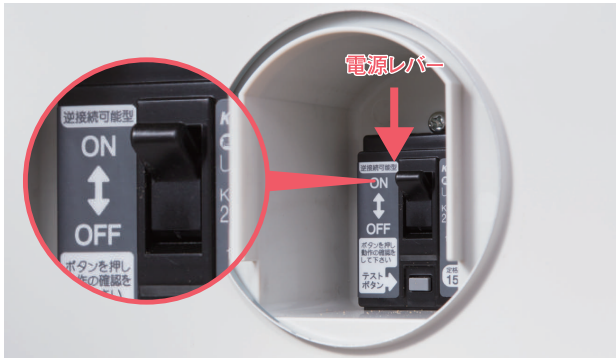


【閉じた状態】



貯湯ユニット

③漏電ブレーカーの電源レバーを[OFF]にする。



④給水専用止水栓を閉じる。

開いた状態



閉じた状態



⑤逃がし弁のレバーを開く。



[開いた状態]



⑥排水三方弁を排水側(右)に回す。

◎貯湯ユニット内のお湯が排水されます。汚れがなくなるまで、1～2分間排水してください。



⑦排水三方弁を通常側(閉)にする。

お手入れが終わったら、貯湯ユニットを満水にしてエア抜きをします。

①給水専用止水栓を開く。②逃がし弁のレバーを開く。



[開いた状態]



手順は次のページへ

2 漏電ブレーカーの点検

漏電ブレーカーが正常に作動することを確認します。

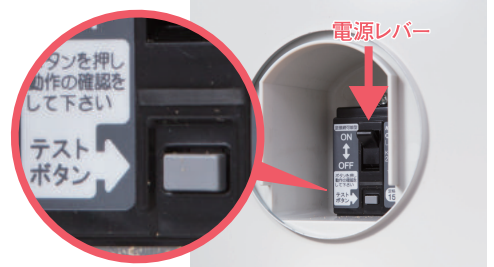
ご注意

- 漏電ブレーカーのテストボタンを押して、動作を確認する。故障のまま使用すると、感電や火災の原因となります。
- 漏電ブレーカーは、濡れた手で操作しない。感電の原因となります。
- お手入れの後は、漏電ブレーカーの操作カバーを閉じる。雨やゴミが入ると漏電による火災や感電の原因になることがあります。

①ネジをゆるめ、漏電ブレーカー操作カバー(Photo①-B)をはずす。



②漏電ブレーカーのテストボタンを押す。 ◎電源レバーが[ON]から[OFF]になれば正常です。



③点検が終わったら、漏電ブレーカーの電源レバーを[ON]にする。

④漏電ブレーカー操作カバーを元通りに取付ける。

3 貯湯ユニット内の汚れの排水

貯湯ユニット内の汚れを排水します。

ご注意

- 逃がし弁と漏電ブレーカーの点検のご注意をお読みください。

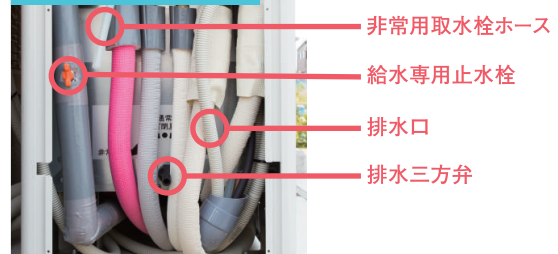
①ヒートポンプユニットのカバーをはずす。

◎メンテナンスカバーのツメをはずすときは、ツメを破損しないように注意してください。



②貯湯ユニット(Photo①-A ①-B ①-C)のカバーをはずす。

脚カバーをはずした状態



4 洗浄剤での配管洗浄

洗浄剤を使用して、ふろ配管をしっかり洗浄します。

- ① おふろに残り湯があることを確認する。
◎ ふろ循環口の中心から、10cm以上あることを確認してください。
- ② おふろに洗浄剤を入れる。
◎ 洗浄剤は市販のジョンソン株式会社製「ジャバ(1つ穴用)」をお使いください。使用量など、取扱いについては、洗浄剤に付属の説明書に従ってください。
- ③ 浴室リモコンで配管洗浄をする。
- ④ 配管洗浄が終わったら、おふろのお湯を排水する。
- ⑤ ふろ循環口のカバーをはずす。
- ⑥ 歯ブラシなどで、フィルター部分の汚れを落とす。
- ⑦ 手順3を繰り返して、すすぎ洗いをする。
◎ 洗浄剤の混じった水が出なくなるまで、数回繰り返してください。
- ⑧ 浴槽内の汚れをシャワーなどで流す。
- ⑨ お手入れが終わったら、ふろ循環口のカバーを元通りに取付ける。

非常用水として使うとき お役立ちアドバイス

地震などの災害時や断水時に、貯湯ユニットの水を生活用水として使用できます。

ご注意

- 取水時は熱湯が出ることもあるので、お湯に触らない。やけどの原因となります。
- 漏電ブレーカーは、濡れた手で操作しない。感電の原因となります。
- そのまま飲用しない。長期間のご使用によって、タンク内に水垢が溜まったり、配管材料の劣化などによって水質が変わることがあります。飲用される場合は以下の点に注意し、必ず一度沸騰させてからにしてください。
・必ず水質基準に適合した水を使う。

- ① 貯湯ユニットのカバーをはずす。



- ② 漏電ブレーカーの電源レバーを[OFF]にする。
- ③ 給水専用止水栓を閉じる。



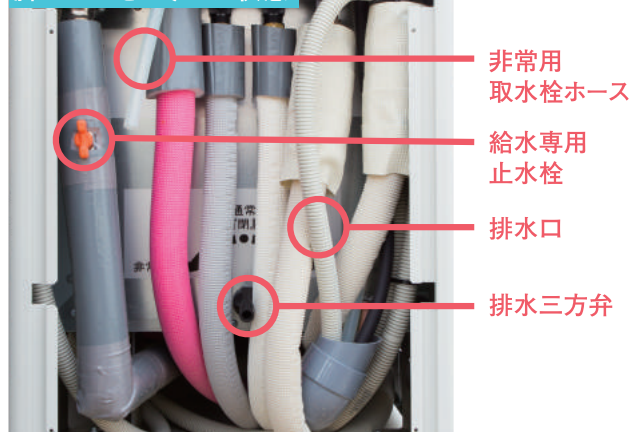
- ④ 逃がし弁のレバーを開く。
- ⑤ 付属の非常用取水栓ホースを取水口に取付ける。



- ⑥ 排水三方弁を非常用取水側(左)に回す。
◎ 非常用取水栓ホースから水が出ます。ポリタンク、バケツなどの容器で受けてください。
- ⑦ 取水が終わったら、排水三方弁を通常側(閉)にする。
- ⑧ 逃がし弁のレバーを閉じる。
- ⑨ 非常用取水栓ホースをはずす。
- ⑩ すべてのカバーを元通りに取付ける。

- ③ 排水口から水が出ることを確認する。

脚力バーをはずした状態



- ④ 逃がし弁のレバーを閉じる。



ヒートポンプユニット

- ⑤ 熱交水抜き栓を開く。

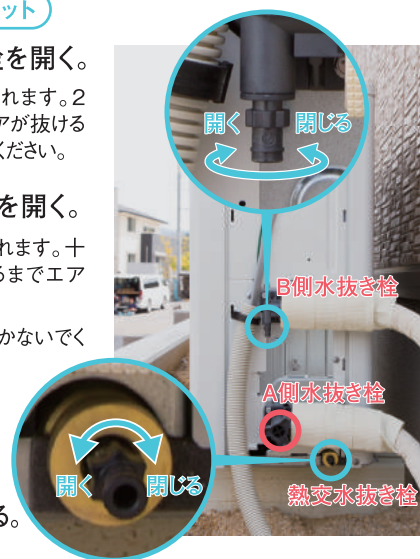
◎ エア抜きが開始されます。2分以上、十分にエアが抜けるまでエア抜きをしてください。

- ⑥ B側水抜き栓を開く。

◎ エア抜きが開始されます。十分にエアが抜けるまでエア抜きをしてください。

◎ A側水抜き栓は開かないでください。

- ⑦ エア抜きが終わったら、すべての水抜き栓を閉じる。



貯湯ユニット



- ⑧ 漏電ブレーカーの電源レバーを[ON]にする。

◎ エコキュートを満水にしないで電源を入れると、故障の原因となりますので注意してください。

- ⑨ すべてのカバーを元通り取付ける。

- ⑩ 台所リモコンでエア抜きをする。